

1. 仕様説明

1-1

(1) 機械仕様

形 式			CNS 84×230
容 量	ベッド上の振り	mm	φ840
	往復台上の振り	mm	φ530
	センター間距離	mm	2830
	最大加工径	mm	φ740
	最大加工長	mm	2230
主 軸 台	主軸端形状	JIS	A2-11
	回転速度変換		手動4群無段
	回転速度	rpm	10~800
	貫通穴	mm	φ172
	テーパ穴	mm	ストレート
	床面よりの心高	mm	1060
往 復 台	Z軸移動距離	mm	2400
	Z軸早送り速度	mm/min	6000
	X軸移動距離	mm	430
	X軸早送り速度	mm/min	3000
心 押 台	心押軸直径	mm	100
	心押軸テーパ穴	JIS	M. T. No.6
	心押軸ストローク	mm	230
ベ ッ ド	ベッドの形状		ストレート
	長さ	mm	3870
	幅	mm	550
電 動 機	主電動機	kW	11kW×4P
	Z軸サーボモータ	kW	2.0
	X軸サーボモータ	kW	1.0
	油圧用電動機	kW	—
	切削油ポンプ	kW	0.25
	電源容量	kVA	18(3相 100A)
正味重量		kgf	4800

中部工機株式会社

NS-065

(4) NC装置標準仕様 (MELDAS L3)

区 分	項 目	内 容
◎制御軸	2 軸	X軸, Z軸
◎同時制御軸	2 軸	X軸, Z軸
◎入力単位設定	最小設定単位	0.001mm
	最大設定単位	99999.999mm
◎データフォーマット	指令データコード	EIA/ISO自動判別
	プログラム番号	アドレス0に続く4桁で表示
	シーケンス番号	アドレスNに続く5桁で表示
◎位置指令	アブソリュート/ インクリメンタル併用指令	同一ブロック内で使用可
◎補間機能	位置決め	G00
	直線補間	G01
	円弧補間	G02, G03
	ねじ切り	G33
◎送り機能	早送りオーバーライド	100%, 50%, 25%, LOW
	切削送りオーバーライド	0~200% (10%おき)
	自動加減速	早送り : 直線形加減速 切削送り : 指数関数形加減速
◎ドウェル	時間指定	G04指令により、次ブロックの開始を遅らせる。
◎補助機能	M指令	M03, M04, M05等のMに続く2桁の指令にて機械のON, OFF制御をします。
◎主軸機能	S指令	Sに続く5桁の指令。 周速指令または回転数指令。
	周速一定制御	X座標系により主軸回転数を制御します。
◎工具機能	T指令	Tに続く4桁の指令
◎工具オフセット	工具位置補正量	±6桁(±999.999~±0.001)mm
	工具位置補正組数	20組メモリに格納
	刃先R補正	工具のノーズR補正、 G40, G41, G42, G46

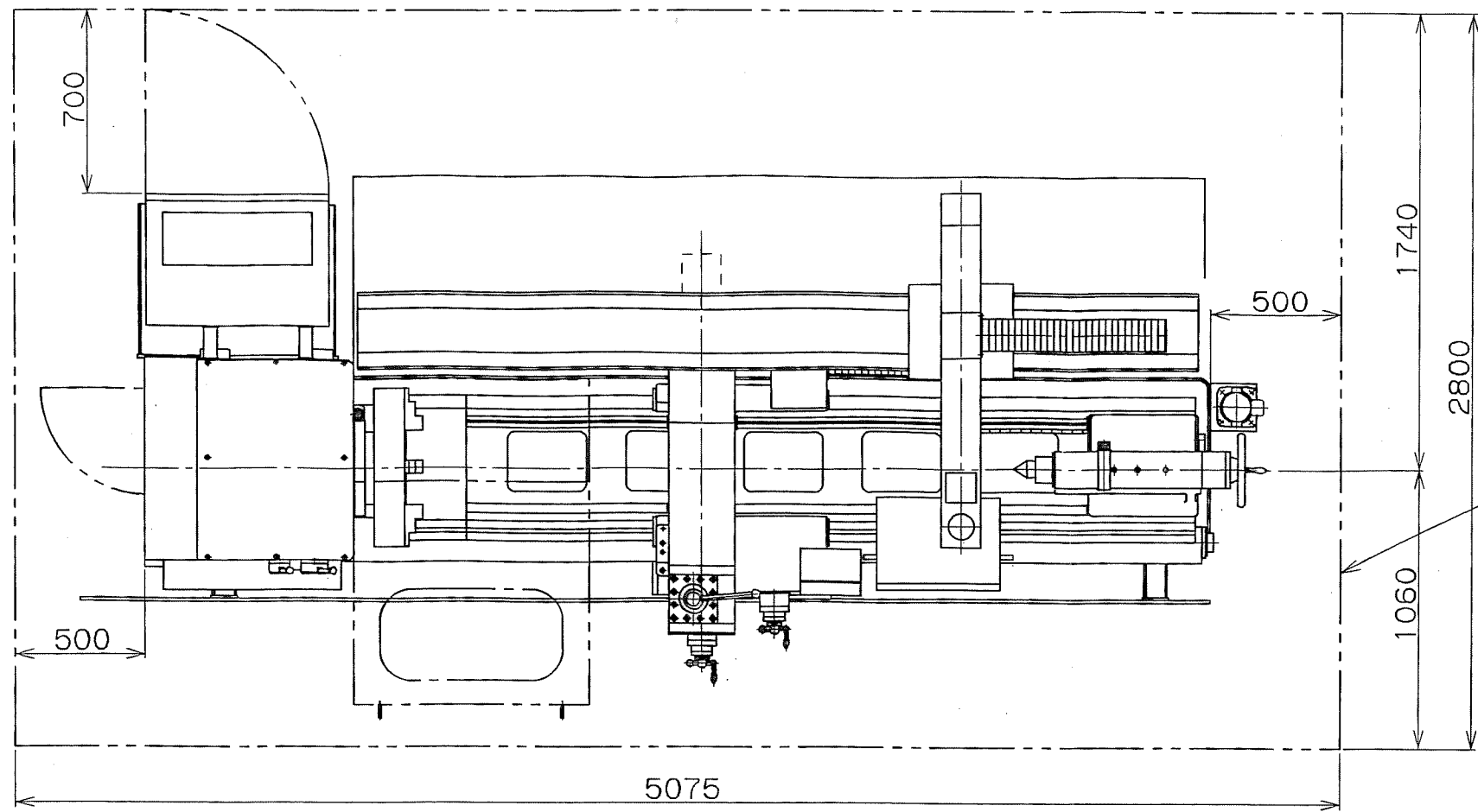
区 分	項 目	内 容
◎プログラム援助機能	サブプログラム制御	最大8重まで
	ユーザーマクロ	変数100組
	コーナー面取/コーナーR	直角に曲がる2つのブロックの間に1ブロックのプログラムで面取り。
	単一固定サイクル	長手切削サイクル/ねじ切りサイクル 端面切削サイクル
	ねじ切りサイクルリフト	ねじ切りサイクル(G76, G78)でねじ切り中に自動運転休止ボタンを押すことにより、ねじ切りサイクルの開始点に戻ります。
◎機械誤差補正	バックラッシュ補正	機械系の有するロストモーションを補正します。
◎保護機能	スタートストロークリミット	各軸がパラメータ設定値の範囲を越えて移動した場合アラームを表示し、軸を停止させます。
◎外部制御	ドライラン	指令された切削送り速度を無視してJOG送り速度指令で動きます。
	マシンロック	機械を移動させずに位置表示を動かさせます。プログラムの確認等に使用。
	シングルブロック	自動運転でプログラムを1ブロックごと実行します。
	オプションブロックスキップ	ブロックのジャンプをさせます。
◎テープ記憶編集	記憶容量	20m
	登録個数	40本
	バックグラウンド編集	自動運転中、他のプログラムの編集。
◎自己診断機能	プログラムエラー オペレーションエラー サーボエラー	各エラーの表示をします。
◎I/F機能	プログラムの入出力	RS232C-I/F
◎手動パルスハンドル		2個 0.001, 0.01, 0.1 サドルに取付 同時
◎キーボード式手動データ入力およびCRTキャラクターディスプレイ		9"モノクロ ペンダント方式操作盤
◎自動プログラム作成機能(中部工機オリジナル)		図面寸法入力による円弧、テーパ形状の荒加工から仕上までのプログラムを自動にて作成します。

(5) NC装置特別仕様

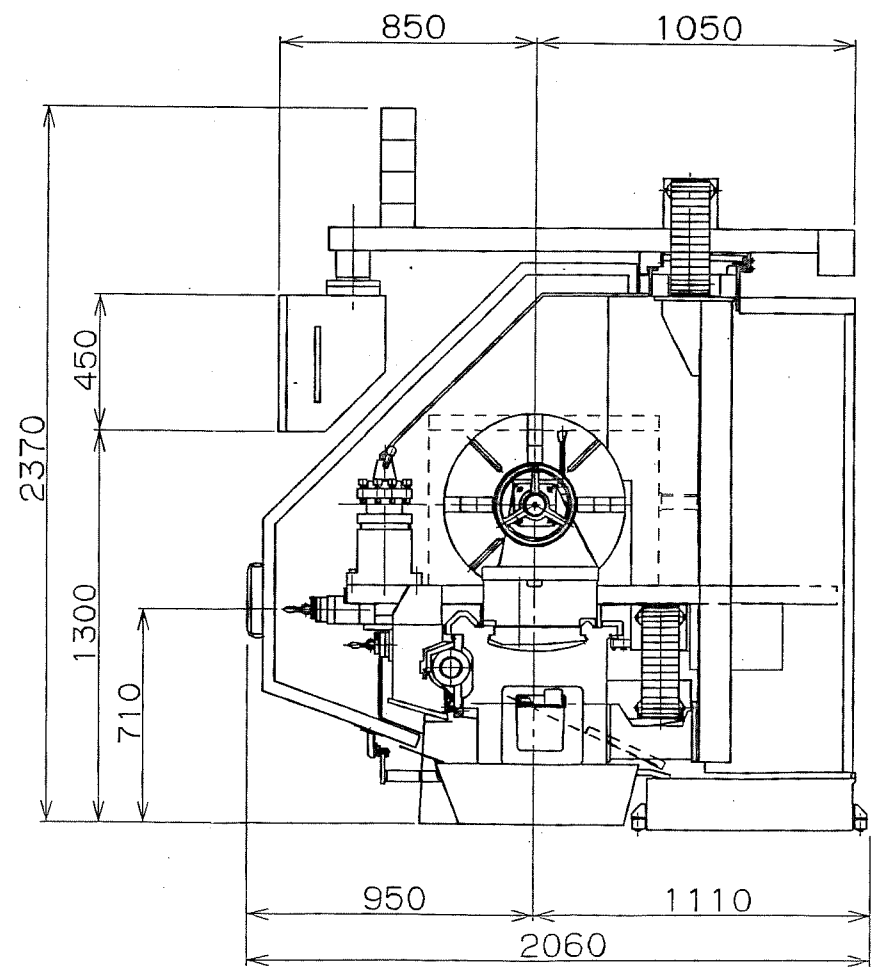
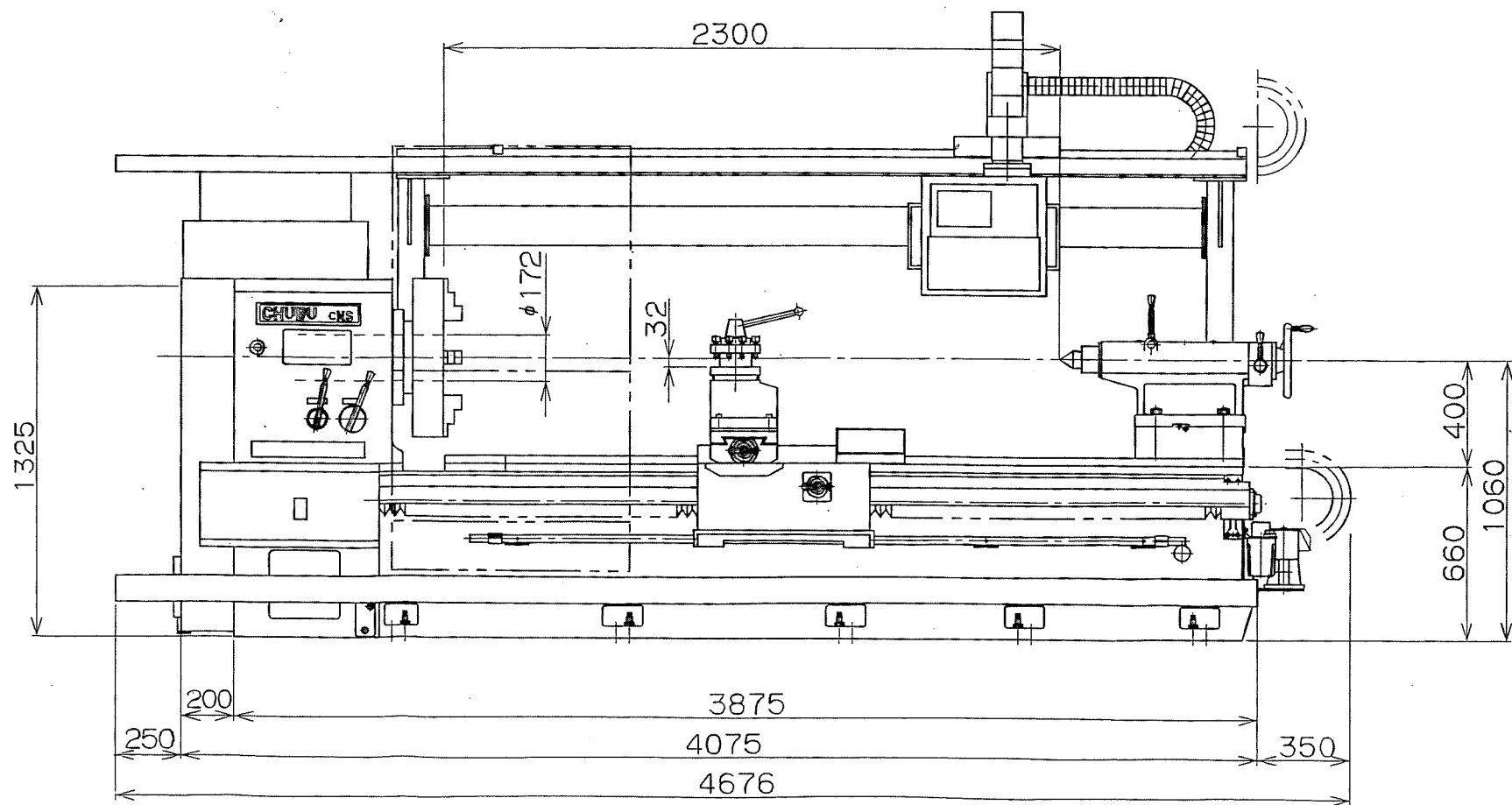
1, 複合固定サイクル (G70~G76)

2, 溝入れ固定サイクル (75.1)

NO-V000

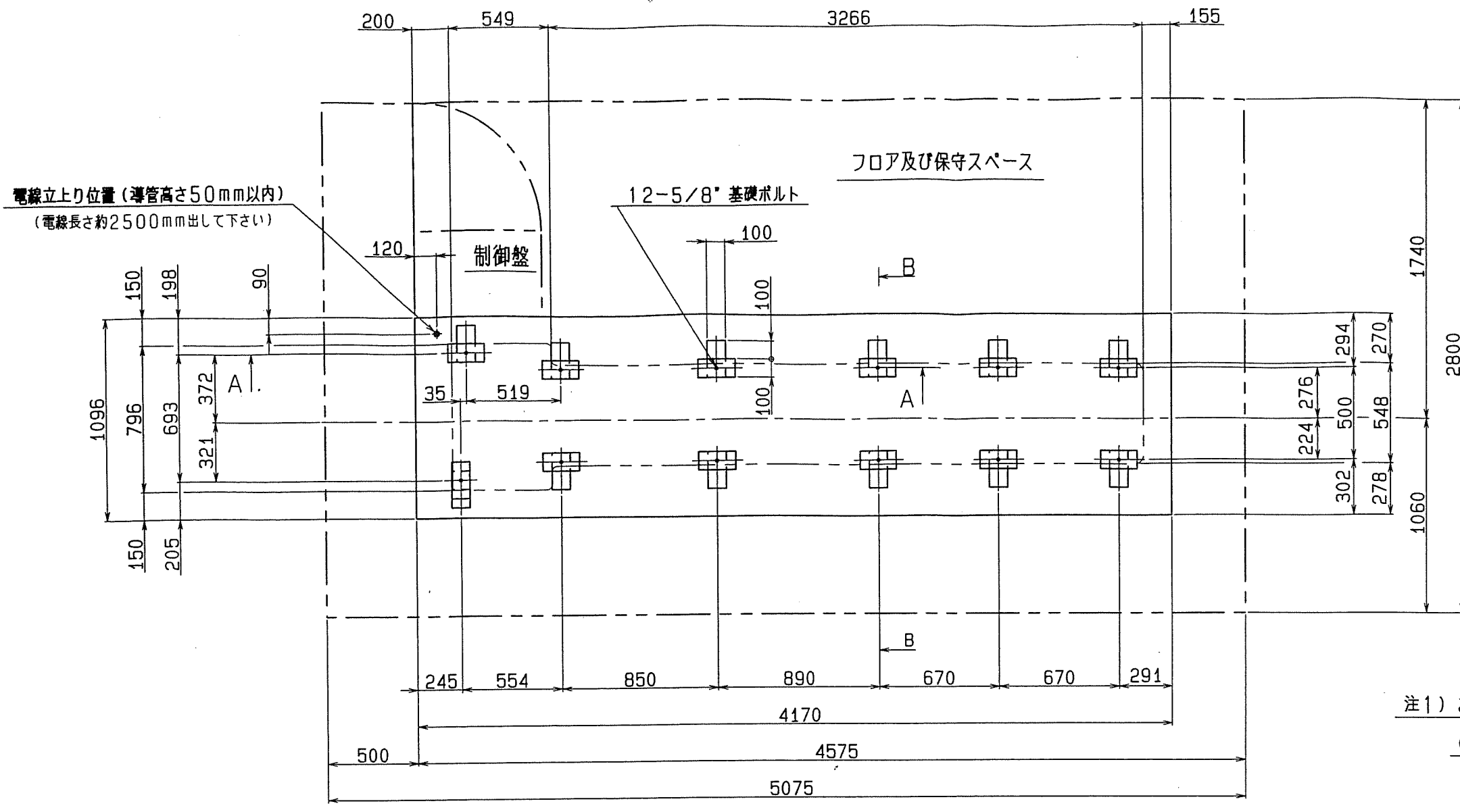


フロアスペース (保守スペース含む)



10. 基礎図 10-1

CNS75, 84, 94×230 基礎図



注1) この基礎図は大体の標準を示すもので据付場所の地盤の状況によりコンクリートの厚みを増減して下さい。

